

知床世界遺産ルサフィールドハウス

知床世界遺産 ルサフィールドハウスは、根室海峡に面した現代的な木造建築のビジター/教育センターです。大きな地図は現地エリアの地質学的に興味深いポイントを解説するもので、さまざまな剥製展示では現地の野生生物を紹介しています。スタッフが定期的に入口付近の情報掲示板を更新し、天候の変化やクマの目撃情報を旅行者に伝えています。

知床連山でのハイキングや半島を回るカヤッキングを検討している場合は、出発前に当フィールドハウスを訪れましょう。スタッフがエリアの地質に関する簡単なワークショップを実施しており、時に難しく標識もないことが多い地域で安全に過ごすためのアドバイスを提供しています。

当施設は根室海峡の海岸にあり、海岸の野生生物を観察するのに非常に適した立地となっています。2 階の望遠鏡や双眼鏡を使って海や空を観察し、クジラ、イルカ、シャチ、カモメ、ワシなどを探してみましょう。

一部の展示では英語での情報提供も行っており、大抵の場合、スタッフは英語でのコミュニケーションも可能です。クマ撃退スプレーとクマ防除食料コンテナはレンタルできます。当フィールドハウスは 5 月から 10 月まで営業しており、知床の長い冬の間は閉まっています。羅臼中心部からは車で海岸沿いを 20 分の距離に位置しています。